

香川駅周辺

第 2 0 号

まちづくりニュース

- 発行日：平成 25 年 6 月
- 編集：茅ヶ崎市拠点整備課（連絡先）
電話：0467-82-1111（内線 2612）
Fax：0467-89-2916
Email：kyoten@city.chigasaki.kanagawa.jp

- 平成 25 年 5 月 18 日（土）の午後、香川自治会館にて『香川駅周辺まちづくり検討会全体説明会』が開催されました。
- 香川にお住まいの方に開催案内のチラシなどでお知らせしたところ、当日は 58 名のご参加をいただきました。
- 説明会は、香川駅周辺まちづくり検討会でとりまとめた「香川駅周辺まちづくりの提案」を説明いたしました。この提案は、「市民目線の新たなまちづくり」として、地元の地権者、商業者及び自治会関係者の方々が計 17 回にわたる会議を重ねて、ご検討いただいた内容を取りまとめたもので、説明の後、活発な意見交換が行われました。

【全体説明会における主な意見と回答】

1. 香川駅周辺まちづくりの提案について

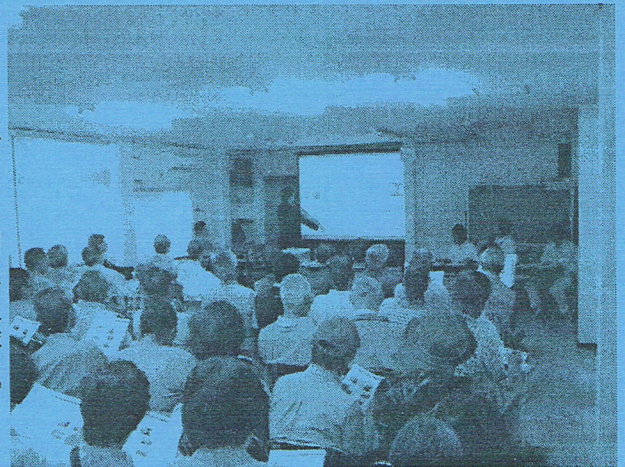
ご意見：（まちづくり整備は）市が全ての費用を負担することはできないので、民間活力の活用を図ることはできないか。

回 答：検討会からの提案の後、市で具体的な事業手法を検討してもらうことを考えています。

ご意見：（公共施設の整備の）3 案のメリットとデメリットをはっきりと書くべき。

回 答：検討会では、3 案をとりあげて、特徴や効果を議論してとりまとめました。次のステップで 3 案のメリット・デメリットを整理して、優位案を選ぶための検討をしてもらうことを考えています。

《裏面に続きます》



【香川駅周辺まちづくり検討会全体説明会の様子】

【全体説明会における主な意見と回答】

ご意見：長期的ビジョンを持ってひとつずつ進めていくべき。そうしないと先が見えない。先行的に整備しているが、都市デザインを決めて、その方針に沿って整備していくべき。

回 答：ひとつずつ進めていく道筋は今後のスケジュールを示したところですが、長期的なまちづくりビジョンや都市デザイン、そこに至る具体的な整備の取り組みは、提案の提出後、市で、検討してもらうことを考えています。

2. 市の施策について

ご意見：駅前に信号機が設置される可能性はあるのか。駅前に信号機は必要だと思う。

回 答：信号設置は、交通量の現状など警察当局の基準や方針にしたがって検討されます。この基準・方針および、香川駅周辺の現状では信号設置がかえって渋滞原因になりうるものが考えられ、警察から、現実的に設置は困難であるとの回答を受けています。(市の回答)

ご意見：6000世帯ぐらいまで香川の人口が増えているので、駅前に交番を設置してほしい。

回 答：警察からは、交番の設置は、警察当局の設置基準、配置方針から見て、現実的には困難であるとの回答を受けていますが、引き続き市では設置を要望していきます。(市の回答)

ご意見：駅前通りの駅より北側に設置してあるガードレール設置の意味がわからない。

回 答：ガードレールはJRにお願いして、鉄道用地を使わせてもらっている経緯があるので、鉄道の管理を条件として設置されています。(検討委員より説明いただきました)

軌道管理の目的上、頑強な構造である必要性をあわせてご理解ください。

ご意見：駅北側の歩道については、皿形側溝があるので、歩道の有効活用ができていないのではないかな。

回 答：現在の歩道の皿形側溝を撤去して、透水性舗装により歩行しやすいように、夏ごろを目途に改善する予定です。(市の回答)

ご意見：駅前にスロープができていますが、南側から駅に入る場合は非常に不便である。整備の際、できるだけ柔軟に、まちの声も聞くべきではないかな。

回 答：バリアフリーの考え方から、安全な歩行に必要な勾配を確保する必要があるため、現在の形状になっていることをご理解ください。スロープは、地元住民のみなさまの要望に基づいて設置いたしました。今後とも、みなさまのご意見を伺いながら整備を進めていきたいと考えております。(市の回答)

【第18回検討会】

日時：6月29日(土)午後3:00開始予定

場所：香川自治会館

内容：今後の進め方について 等

傍聴の対象となる方は、香川駅の利用者もしくは駅周辺にお住まいの方といたします。

《問い合わせ先》

問い合わせ先

：茅ヶ崎市拠点整備課